

平成29年3月30日

山ノ内町議会議長 小 淵 茂 昭 様

山ノ内町議会運営委員長 高 田 佳 久

議会の活性化について(答申)

平成27年6月24日付27山議第19号をもって諮問のありました標記事項について、下記のとおり答申します。

記

1 諮問事項に対する調査経過等

議会の活性化について諮問を受け、27年7月17日に諮問事項調査、検討のための第1回議会運営委員会（活性化）を開催、また追加として特別委員会のあり方について28年5月26日に諮問を受け、以降25回の会議と26回の議会全員協議会において、議論を展開して参りました。

(1) 活性化研究会のあり方について

これまでは全議員による議会活性化研究会を立ち上げ、議会活性化について研究してまいりましたが、これを改め議会運営委員会において検討・協議を行い、議会全員協議会で意見集約し決定する。

(2) 議員報酬について

- ① 10%カットを終了しても今期議員定数を2人削減したことで、財政協力ができていること。
- ② 財政状況が、自立のためのマスタープラン予測値に対し、向上していること。
- ③ 今期議員定数を2人削減したことにより、個々の議員の実務負担が増加したこと。

以上の理由により全会一致で10%カットを終了する。

(3) クリーン選挙について

選挙違反防止のため町選挙管理委員会によるクリーン選挙研修会を全議員が受講し、改めて公職選挙法等関係法令を確認した。なお、関係法令については有権者も理解を深める必要があることから周知徹底を町選挙管理委員会へ議長名で依頼する。

(4) 議会報告会のあり方について

実施要綱の見直しを行い、開催することに決定した。管外視察等の報告については、参加者にわかりやすい報告とするため27年度にパワーポイントを試行し、28年度には本格運用とした。また、27年度は重要事項の報告として総合計画審査特別委員会報告を行った。さらに28年度はあえてメインテーマを設けず、参加者に6項目の課題から1つを選んでもらい（シール投票）、意見集約を行った上で、意見交換会を実施した。

(5) 子ども議会について

子ども議会開催に向け、社会文教常任委員会と教育委員会の懇談会及び議会運営委員会の管外視察を実施するなど検討した結果、山ノ内町、教育委員会、校長会に対し、議長名で開催の申し入れを行い、28年11月21日に開催した。なお、29年度も開催が予定されている。

(6) 先例集の見直しについて

先例集の見直しは総点検を行い、必要な見直しは終了した。なお、審議会等への議員の選出については時間を要するため、今後の継続検討とした。

(7) その他議会活性化事項について

議員一人ひとりから議会活性化のための提言・要望事項を聴取（文書提出）し、当該事項について検討した。検討結果について別紙1のとおり。

(8) 特別委員会のあり方について

①設置目的②行政監査意見と部会意見③部会構成と所管バランス④部会意見の予算（政策）への反映とチェックの仕方⑤現地調査の実施について協議した。検討の結果については別紙2のとおり。

上記(1)～(5)については27年12月16日に中間答申を行いました。

上記(8)については28年8月18日に中間答申を行いました。

2 継続検討を要する事項

当該諮問については、十分な時間をかけ検討を重ねてきましたが、細部のより一層の検討、また検討に時間を要すると判断される事項を別紙3の通り申し送りとしたので、今後も継続としてさらなる検討をすすめられたい。